

日本ソルフェージュ研究協議会

第10回 講演会

シュトックハウゼンとジョン・ケージ ～打楽器ソロ曲の楽譜からの創造～

パーカッションのソロ曲で、五線譜でない譜面からの演奏者による創造。

現在では打楽器ソロ曲として古典になったシュトックハウゼンの「チクルス」(1959年)、ジョン・ケージの「一人の打楽器奏者のための27分10.554秒」(1956年)などの譜面を用いて、実際に演奏した時の体験、練習方法、楽器の選択、表現方法など、演奏者から見た曲の解釈で、打楽器音楽の可能性を追求し、考察する。

日時：2017年 **5月14日**(日) 14:30 (総会終了後)

会場：東京藝術大学音楽学部5-109大講義室

講師：菅原 淳



菅原 淳(すがはら あつし)

東京藝術大学卒業。フランス政府給費留学生として、パリ・コンセルヴァトワールに留学。ラ・ロッシェル国際打楽器コンクール第1位。中島健蔵音楽賞、文化庁芸術祭優秀賞、朝日現代音楽賞を受賞。38年間、読売日本交響楽団の主に首席ティンパニ奏者を務めた。打楽器ソロのCD「菅原淳 / 木と皮の鼓動」「花と星」をリリース。打楽器アンサンブル「パーカッション・ミュージアム」「パーカッション・ギャラリー」の主宰、CDをキングレコードより4枚、JPCより9枚リリースしている。現在東京音楽大学教授、昭和音楽大学客員教授、日本大学芸術学部講師、尚美コンセルヴァトワール・ディプロマ講師。

▼入場料無料

なお、正会員以外の方は以下の経費負担をお願い致します。
一般 3,000 円、学生 1,000 円、賛助会員 1,500 円

▼問い合わせ先：

日本ソルフェージュ研究協議会事務局

Tel. 090-5566-8567

E-mail : ni-sol-ken@island.dti.ne.jp

<http://www.ni-sol-ken.com/index.html>

